



第7回 しんたい学会

テーマ「みんな元気！冒険遊び場をつくろう」

“冒険遊び場”ってなに？子どもが安心して何でも挑戦できる場所、子どもが失敗してもいい環境、それは“冒険遊び場”本来の遊びから考える元気な子どもの育ちを地域のみなさんと一緒に学び合う会（学会）ぜひ！お気軽にご参加ください。講演会終了後に気楽に語り合う会（しゃべり場）も開催します。

○日時：3月17日(土)14時～17時（開場13:30）

○場所：東御市中央公民館 2階 講義室

※詳細なスケジュールは裏面をご覧ください

入場
無料

話題提供

地域の関係者と協働で取り組む事例から

「東御の元気な子どもを育む里山探検事業の紹介」

公益財団法人身体教育医学研究所 指導部長 渡邊 真也 氏

講演会

日本初の有給プレーリーダー（ワーカー）から聞く、
日本初のプレーパークの取り組み

「子どもの根っこは遊びで育つ」

NPO法人日本冒険遊び場づくり協会

理事 天野秀昭 氏



【プロフィール】

1980年、開設されたばかりの日本初の民官協働による冒険遊び場『羽根木プレーパーク』で、一年間長期派遣ボランティアとして活動。翌年、住民運動によりプレーパーク初の有給プレーリーダーとなり、その後、地域住民と共に世田谷・駒沢・烏山の3プレーパークの開設に携わる。1998年には国内初の18歳までの子ども専用電話、『せたがやチャイルドライン』の開設にもあたった。子どもが遊ぶことの価値を社会的に高め、普及し、実践するための2つのNPO法人『日本冒険遊び場づくり協会』（元冒険遊び場情報室・99年）、『プレーパークせたがや』（05年）立ち上げの一員。2014年には幼稚園、保育園の園庭を魅力的な育ちの場（遊び場）にとの願いで、新たなNPO法人『園庭・園外での野育を推進する会』を設立した。16年には、遊びに関わる大人の育成、資格発行を目指し一般社団法人『プレイワーク協会』を設立、共に理事を務めている。09年4月から16年3月までは、大正大学に新設されたこどもコースの特命教授として教鞭をとった。

共催

東御市、東御市教育委員会
(福)みまき福祉会

後援

(特非)東御市体育協会、(福)東御市社会福祉協議会
(学)信学会、信濃毎日新聞社、信州外あそびネット
ワーク、信州男性保育者ネットワーク

開催日程及び会場

○日時：3月17日（土）14：00～17：00

○場所：東御市中央公民館 2F 講義室

めんこ、ベーゴマ、ビー玉
おはじき、皿回し他、色々あるよ



13：30 【開場・受付】

昔遊び体験（自由参加）→懐かし遊びを体験しちゃおう！

14：00 【開会の挨拶】

14：10 【話題提供】

地域の関係者と協働で取り組む事例から
「東御の元気な子どもを育む里山探検事業の紹介」
公益財団法人身体教育医学研究所 指導部長 渡邊 真也 氏

14：40 【講演会】

「子どもの根っこは遊びで育つ」
NPO法人日本冒険遊び場づくり協会理事 天野秀昭 氏

16：00 【休憩】

16：10 【しゃべり場】語り合おう！地域で支える子どもの元気とは？

16：50 【講評】

東京健康リハビリテーション総合研究所 所長
身体教育医学研究所 名誉所長 武藤芳照 氏

17：00 【閉会】

お申込み・問い合わせ



公益財団法人
身体教育医学研究所
Physical Education and Medicine Research Foundation

Tel/Fax 0268-61-6148 ✉ libero@pedam.org
〒389-0402 東御市布下6-1ケアポートみまき内

お申し込み
3/12（月）
まで

QRコードから
申込フォームへ



しんたい（研究所）の活動を、ご寄附によりご支援ください。

身体教育医学研究所（しんたい）は、長野県から認定を受けた公益財団法人です。
公益性の高い「学術及び科学技術の振興」「公衆衛生の向上」「教育、スポーツを通じた心身の健全な発達や豊かな人間性の涵養」「地域社会の健全な発展」に貢献すべき団体として、公益事業を継続的に推進することが求められています。多くの個人・法人の皆さまから研究所の活動に対するご理解・ご支援を賜りたく、ご寄附（個人・法人ともに寄附に対する税制上の優遇有）をお願いいたします。
ご不明な点などありましたら、しんたい事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

当学会は、東御市子育て支援サポーター養成者、フォロ講座に位置付けます。